

市長との地域懇談会【小俣】

・開催日時	令和2年10月13日（火） 19：00～20：00
・まちづくり協議会区域名	小俣まちづくり協議会
・会場	小俣総合支所 3階 大研修室
・参加者数	15人

《質問・意見》

- ・まちの様々な問題点を役所の課へ申し出てもその課で止まってしまい次に進めない。国では縦割り行政をなくす動きがあるが、伊勢市はどのように取り組むのか。
- ・各種申請は、返答がくるまで時間がかかり返事がくるまで何もできない。手続きの簡素化やペーパーレス化など改革をしてほしい。

《回答》

- ・現場に出ていき人の信頼関係ができることにより、仕事がうまくできると考えている。制度上でできることと、職員の心がけでできることがあるので、職員の意識啓発に努めていく。
- ・ペーパーレス化や効率化を図るとともに、印鑑の要・不要もあるが手続きの簡素化についても検討していく。

《質問・意見》

- ・鳥羽展望台のストリートピアノについての記事があった。ヨーロッパでは駅にピアノを置く例もある。伊勢市も観光客がたくさんあるので、考えてはどうか。
- ・脱はんこについて、三重県と津市は検討し、名古屋市は廃止しているとのこと。補助金の申請等の印鑑について、オンライン申請も含め伊勢市も考えてほしい。

《回答》

- ・脱はんこや効率化に向けてがんばっていく。
- ・ピアノの設置も取組の一つであるが、人材育成につながる「かんこ踊り」等の伝統文化も将来に残していけるようにサポートしたい。

《質問・意見》

- ・商工会は廃業もあれば創業もある状況で、コロナ関連では公的資金もありコロナによる倒産や廃業の影響は少ない。現在、事業承継と各事業所におけるBCP計画作成に取り組んでいる。

- ・旧ユニチカ跡に団地ができ人口が増えている。名古屋から JR 快速みえを利用した場合、宮川駅で停車するが自動改札で降りることができない。JR の問題であるが一緒に交渉してほしい。

《回答》

- ・事業承継・BCP 計画は大きな課題であるので、積極的に取り組んでいただきたい。
- ・JR 宮川駅については、今後話をしていく。

《質問・意見》

- ・主要道路の「止まれ」等のラインがわかりにくい。子どもたちの安全のため、事故のないよう分かりやすい道路としてほしい。
- ・伊勢ブランドの選考基準がよく分からない。次のステップへ進むため落選理由を明確にしてほしい。
- ・まちづくり協議会をどのように考えているか。

《回答》

- ・道路の白線については、引き続き県へ要望していく。
- ・伊勢ブランドについては状況を確認し、担当から説明させる。
- ・まちづくり協議会は平成 23 年に立ち上がり、防犯・防災、子供たちの見守り活動等、本当にありがたく思っている。10 年たち地区によりバラつきがあり、課題も出てきていると実感している。自治会とまちづくり協議会それぞれの役割分担等、考え方を整理しながら皆様と方向性をつめていきたい。

《意見》

- ・予算的な部分で各地域を応援できるような予算を確立してほしい。

《質問・意見》

- ・コロナウイルス関連で、リモート学習等の取り組みをどのように考えているか。
- ・体育館は一般のスポーツ団体も使用できるが、コロナ対策が緩んできているように感じる。利用の仕方を市として指導しているのか。

《回答》

- ・リモート学習とは、インターネットを使って学習するもので、小中学校一人 1 台のタブレット端末を準備予定である。昨年から小学 5 年生にタブレット端末を 1 人 1 台貸し出し利用の実験を行っており、自宅にインターネットの環境がない場合は、通信の準備もしている。
- ・体育館の利用時におけるコロナ対策については、厳格に決めはなく、詳細の基準については、各競技団体の基準で行われている。体育協会や三重県から情報収集しながら、感染防止対策の徹底について各学校にお知らせしていきたい。

《質問・意見》

- ・年末の広報に年末年始の開館情報等が一覧掲載されている。各課が所管している会館（建物）についてもこのようにすれば、各課をまわらずに縦割り行政をなくすことができるので取り組んでほしい。
- ・伊勢市にもトイレメーカーと世界一の観光用トイレを作れば、観光客に反応があると思う。
- ・少子高齢化が進む中、自分の自治区の人口を知らない人がいる。民生委員は市から提供される高齢者名簿を手作業で自治区に分けているが、合併前は自治区を区分する番号が付番されていた。新市になり同様のことをすると条例改正が必要になるが、市職員、民生委員と職員の負担軽減につながると思う。
- ・民生委員の定員について、小俣町は自治区の人数が少ない場合に、隣の自治会から民生委員になってもらっている。他の地区もできるのではないか。

《回答》

- ・高齢者名簿の件については、改善の余地があると思うので参考にさせていただく。
- ・民生委員の定員についても勉強していく。

《意見》

- ・学童で見守りをしていると、横断歩道で自動車が止まる割合は30%程度である。
- ・神宮ボランティアガイドをしているが、河川敷（B6）の駐車場は階段を昇る必要があり、車いすの方もいるので改善してほしい。また、その行先案内の看板が分かりにくい。
- ・三重県体育館の前のトイレが特に汚い。

《意見》

- ・役員の改選があり、わからないことも多い。まちづくり協議会と行政の意見交換会等を行っているが、まだまだ行政との隔たりを感じる。もっと密に会合をやっていきたい。

《意見》

- ・小俣町の人口が増えているのは嬉しいことである。色々問題はあるが、地域に働く場所をつくることが一番重要なことで、死ぬまで仕事があるということが大事である。

《意見》

- ・小俣のまちを四季を通じてお客さんに来ていただけるまちづくりをしていきたいので、今後とも御支援をお願いしたい。